

【令和4年度新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金事業効果検証】※令和5年度繰越事業

事業No.	担当所属	事業名	事業の概要	総事業費(円)	交付金充当額(円)	その他財源(円)	事業始期	事業終期	事業実績	成果及び評価
41	デジタル戦略課	市独自ポイント事業（物価高騰分）	マイナンバーカード取得者を対象とした市独自のデジタル地域通貨を発行する。このことにより、キャッシュレス決済の普及による現金を介した接触からの感染症予防につながることも、市内店舗で利用できる地域独自のポイント給付により地域経済の活性化と新型コロナ禍における物価高騰の影響を受ける市民生活の支援に寄与する。	144,343,118	40,477,000	103,866,118	R5.11.1	R6.2.29	R5.11.1～R6.1.26までマイナンバーカードを保有かつ御殿場市デジタル地域通貨（富士山Gコイン）のアカウント保有の市民に対し、マイナンバーカードを使った電子申請をすることで5,000円相当額のポイントを付与（R6.2.29有効期限）。	デジタル地域通貨の利用者数について、申請期間中1万人を超える利用増を達成した。付与したポイントの97.5%弱にあたる144,343,118円分のポイントが消費され、地域経済の活性化及び市民の生活支援にも寄与したと考えられる。また、今後市として普及させていく電子申請についても、今回の申請を通じて市民への周知を図ることが出来た。あわせてマイナンバーカードの普及啓発にもつながった。
		計		144,343,118	40,477,000	103,866,118				